

ハローミュージアム「出前イベント：実施レポート」

団体名：潮来市立図書館

対象：小学生～一般

期日：2010年9月23日（木）
14時00分～15時00分

場所：2F視聴覚室

目的：映像の鑑賞と体験活動により、美術への理解と関心を高める。

上映内容

- ・プロローグ
インタビューを交えながらオープニング
- ・ここからみるとすごいよ
視点や空間の異なる絵の面白さを紹介
- ・おおきなみずうみ 霞ヶ浦の絵
小堀進ほか、霞ヶ浦のそれぞれの表現を紹介
- ・なににみえるかな？ たのしい色や形
日本の現代美術を題材にした見え方遊び
- ・レインボーワンダーランド
饅頭屋の描く虹色の絵を紹介
- ・ハートにキュン！ 色さがし
なぜ、この色が印象に残ったかを考える遊び
- ・ボンジュール マドモワゼル！
ルノワールが晩年に描いたフランソワお嬢さんの絵をミュージ君が紹介
- ・エピローグ
茨城県近代美術館の紹介



活動記録



潮来市立図書館の職員のかたが当館へ来館された際に、ハロー！ミュージアムのチラシを見て申し込んでくださり、今回の実施に至った。

潮来市は、洋画家村山密、水彩画家小堀進の出身地であり、当館で所蔵している作品もあるため、それらの画家の作品を含んだ番組を構成した。

対象者は小学生から一般と幅広く、参加者のなかには未就学児の姿もみられたので難しい解説はせず、インタビューで場を和ませたりクイズ形式で絵を鑑賞したりして、楽しく絵に触れてもらう機会になるよう努めた。ハートにキュン！ - 色さがし - では、絵の中にはどんな色が使われているかを探してみてくださいとの問いかけに参加者のほぼ全員が答え、イベントが盛りあがった。

本日のイベントが、美術への興味関心を高め、より美術に触れる機会が増えれば幸いである。